

地球に生きる 素養を 身につけよう！

「地球を好きになる」

地球温暖化、地震、火山噴火、津波など、人類が直面する問題は全て地球の活動が関係している。地球上に生きる人類は、地球とともに生きる素養を身につけるべきではないだろうか。本シンポジウムでは、人間生活にとって地球がいかに身近なものであるか？ 地球と賢くつきあうにはどうすればいいのか？ について、会場の参加者とともに考えたい。

2009年10月31日(土) 14:00～17:00

国際研究交流大学村 メディアホール(東京国際交流館)

講演者

- シンポジウムの趣旨..... 北里 洋 (海洋研究開発機構)
- 地震・火山列島に生きる..... 中田節也 (東京大学地震研究所)
- 地図が読めるということ..... 碓井照子 (奈良大学文学部)
- 人類は地球とともに進化した..... 齊藤靖二 (神奈川県立生命の星地球博物館)
(地球惑星システムの要素としての人間)
- ジオパーク..... 佃 栄吉 (産業技術総合研究所)
- 「地球を好きになる教育」の提案..... 平 朝彦 (海洋研究開発機構)

お問い合わせ

北里 洋 (kitazatoh@jamstec.go.jp)

住所：〒237-0061

横須賀市夏島町 2-15 海洋研究開発機構
海洋・極限環境生物圏領域

電話：046-867-9767

主催

日本学術会議

(地球惑星科学委員会社会貢献分科会)

共催

日本学術会議(地域研究委員会地理教育分科会)

地球惑星科学連合地学教育委員会

教育の勧め